

## アレルギー検査

アレルギー反応とは本来は体中に入ってきた細菌やウイルス、体中に出来たがん細胞を排除するのに不可欠な免疫反応が、花粉・ダニ・ほこり・食べ物などに対して過剰に起こることをいいます。その原因となる物質をアレルゲンと言い、アレルギー検査では、そのアレルゲンに対するIgE抗体の量を計測します。

その量により7段階で評価します。

クラス0	陰性
クラス1	偽陽性（アレルギーの可能性はある）
クラス2～6	陽性（数値が高い程症状が強くなる）

主な疾患として花粉症、アトピー性皮膚炎、気管支喘息があります。理由ははっきりとしていませんが、日本を含む先進国で患者が急増しています。アレルゲンを特定し、それを避けることで症状が起きるのを防ぎ、快適な生活を過ごせるようにすることを目的としています。

### 主なアレルゲン

食物アレルゲン 20項目	花粉アレルゲン 8項目	環境アレルゲン 4項目	その他アレルゲン 4項目
トマト	オオアワガエリ	コナヒョウダニ	カンジタ
モモ	カモガヤ	ハウスダスト I	アルテルナリア
キウイ	ブタクサ混合物 I	猫皮膚屑	アスペルギルス
バナナ	ヨモギ	イヌ皮膚屑	ラテックス
ゴマ	スギ		
ソバ	ヒノキ		
小麦	ハンノキ		
ピーナッツ	シラカンバ		
ダイズ			
コメ			
マグロ			
サケ			
エビ			
カニ			
ミルク			
豚肉			
牛肉			
鶏肉			
オボムコイド			
卵白			